

令和6年度 研究集会

No.	研究課題名	研究代表者	所属機関	所属部署	職名	分野	受入責任教員等	開催日 (予定)	開催場所
1	SuperDARN研究集会	行松 彰	国立極地研究所	共同研究推進系	准教授	宙空間	行松 彰	2024/09/11～2024/09/12	名古屋大学宇宙地球環境研究所または九州大学、またはオンライン、或いは、併用開催（共同主催機関の持回りを原則として例年開催しており、主催者間の協議の結果、今年度は上記での開催を希望する。九州大学での開催の場合は、極地研・名古屋大共催「STE(太陽地球環境)現象報告会」および名古屋大主催研究集会「プラズマ圏の観測とモデリング」との合同開催として開催する予定である。）
2	南極テラヘルツ望遠鏡によるサイエンスの検討	久野 成夫	筑波大学	数理物質系	教授	宙空間	片岡 龍峰	2024年9月頃	国立極地研究所
3	PANSY研究集会	堤 雅基	国立極地研究所	先端研究推進系	教授	宙空間	堤 雅基	2025年3月頃	東京大学またはオンライン (極地研・東大の合同プロジェクトの研究会として交互開催しており、2024年度は東大で開催予定)
4	スボラディック E 層研究集会	細川 敬祐	電気通信大学	大学院情報理工学研究科	教授	宙空間	江尻 省	R6.6.14	国立極地研究所
5	中間圏・熱圏・電離圏 (MTI) 研究集会	高橋 透	海上・港湾・航空技術研究所	電子航法研究所	主任研究員	宙空間	富川 喜弘	令和6年9月の3日間程度	九州工業大学(4研究集会合同で実施するにあたり、参加者の利便性・旅費の削減・準備要員の確保等を鑑み、九州工業大学で開催することとした。)
6	太陽地球環境データ解析に基づく超高層大気の空間・時間変動の解明	阿部 修司	九州大学	国際宇宙惑星環境研究センター	学術研究員	宙空間	田中良昌 富川喜弘	2024年9月・2日間	九州工業大学(4集会合同のため。同時にオンラインでも開催)
7	EISCAT スパールバルレーダー・観測ロケットSS-520-3によるカスプ近傍電離大気流出現象のメカニズム解明に向けた研究	齋藤 義文	宇宙科学研究所	太陽系科学研究系	教授	宙空間	小川 泰信	R6.7.11	国立極地研究所
8	STE研究連絡会現象報告会および現象解析ワークショップ(極域を軸とする磁気圏・電離圏プラズマ、超高層大気変動の相互作用)	西谷 望	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	准教授	宙空間	片岡龍 小川泰信 行松彰	R7.3.4	九州大学(プラズマ圏研究集会および極域・中緯度SuperDARN研究集会と共同開催に向けて準備中であるため)
9	2024年度エアロゾル・雲・降水に関する研究集会	佐藤 陽祐	北海道大学	大学院理学研究院	准教授	気水圏	當房 豊	2025年2月上旬	国立極地研究所
10	南極エアロゾル研究会	原 圭一郎	福岡大学	理学部	助教	気水圏	平沢尚彦	7月下旬～8月上旬ころ	国立極地研究所(ハイブリッド)
11	大気・雪氷・海洋間の物質交換・循環	的場 澄人	北海道大学	低温科学研究所	助教	気水圏	青木輝夫	令和6年8月	国立極地研究所
12	2024年度 地上・衛星受信データからみる両極氷床上の降雪現象と表面融解に関する研究集会	鈴木 香寿恵	法政大学	理工学部応用情報工学科	教務助手	気水圏	平沢 尚彦	令和6年8月26日(月)	国立極地研究所
13	2024年度南極領域スケール雪氷研究集会	杉浦 幸之助	富山大学	学術研究部都市デザイン学系	教授	気水圏	平沢 尚彦	R7.1.27	国立極地研究所
14	寒冷域における降雪観測や雪結晶の研究と教育の今後の展望	島田 亙	富山大学	学術研究部理学領域	准教授	気水圏	平沢 尚彦	R6.12.13	国立極地研究所
15	氷床域における長期無人気象・雪氷観測および温暖化影響に関する研究集会	栗田 直幸	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	准教授	気水圏	平沢 尚彦	2025年2月ごろ	国立極地研究所(ハイブリッド開催)
16	冷水性翼足類の学術研究の現状、および今後の課題	高橋 邦夫	国立極地研究所	生物圏研究グループ	准教授	生物圏	高橋 邦夫	2024年 7月	国立極地研究所
17	東南極海水域における生物地球化学的研究のための鉄観測実現に向けた研究集会	栗栖 美菜子	海洋研究開発機構	海洋機能利用部門	研究員	生物圏	平譚 享	2024年10月下旬	国立極地研究所
18	2024年 南極医学医療研究集会	大谷 眞二	鳥取大学	国際乾燥地研究教育機構	准教授	生物圏	伊村 智	R6.5.18	国立極地研究所 セミナー室
19	極域・沿岸域における海色衛星データ検証に向けたIOP実測値の品質に関する検証	比嘉 紘士	横浜国立大学	大学院都市イノベーション研究院	准教授	生物圏	平譚 享	R6.8.10	国立極地研究所